

ウィンターライフ気ままマガジン



YUKItoTOMOdachi★

ウィンターライフ推進協会による冬の暮らしに役立つ情報マガジン「雪友(ゆきとも)」。北海道は約一年の半分は雪があると言えるほど。冬の遊びや、雪・氷についての豆知識、雪道のあれこれ、つるつる路面で転ばないためのコツ... etc. 様々な冬・雪にまつわる情報を発信していきます。「雪と友達」になるためのお手伝いとなれば幸いです。未永くお付き合いくださいませ。



発行：ウィンターライフ推進協会

URL : <http://www.winter-life.jp/>

★雪道で転ばないコツの情報が満載!

『転ばないコツおしえます。』 URL ; <http://tsurutsuru.jp/>

「雪友」へのご感想を是非お寄せください。⇒ koroban@tsurutsuru.jp
FAX : 011-271-5366

1か月ほど前には「暖冬」と言っていたのに、今は「寒い冬」の予報に変わりました。舌の根が乾かないうちとか、節操がないと言われるもしかたないですね。たびたび前言をひるがえしていきるうちに面の皮も厚くなるというものです。気象庁の予報官はそんなに顔が厚いのか? そもそも1か月予報はどうやって作っているのでしょうか? 答えはコンピュータによる多数決です。数値予報と呼ばれる大気現象を予測する方程式に今の天気の状態の値を入れて、10分後の大気の状態を予測します。その答えを再び方程式に代入して次の10分後を予測します。24時間先まで繰り返せば明日の予報が出来上がります。1カ月先も同様に繰り返していけばよいのですが、ご想像の通り繰り返して続けるうちに誤差が誤差を繰り返して外れてくるはず。さらに不思議なことに、一番最初に代入する大気の状態をちよつと変えると、結果は予想外の動きをします。たとえば最初の気温を全て1℃高くすると、1か月後の予測も高めになると思いきや、低くなったり高くなったり全く予想がつかないのです。

このような現象を「カオス」と呼んでいます。混沌とか不確実性と訳されます。このカオス

「当たらない長期予報・・・でも長期予報は多数決？」

があるために、方程式を使って長い期間の天気予報はできないとされています。でも気象人はあきらめませんでした。最初の値が少し変わるだけで1か月後の予測が全く変わるなら、初めから少し変えた値をたくさん入れて、どの様な予測になるか試したのです。面白い考え方だと思いませんか?

現在は50通りの少しずつ変えた値を用意して、これらを代入して答えを50個出して、一番多く表れる答えを正解としています。これはどうみても多数決の原理です。でも多数決ではネーミングとして恰好がよくないためか、色々な答えを統一するので「アンサンブル予報」と呼んでいます。

さ、そのアンサンブル予報によるとクリスマスイブまでは平年より寒く、その後は今より上がって平年並みを予想しています。これだけ寒いと民意も変わり、多数決で暖かい冬から寒い冬へ変わったのです。ところでクリスマスの三連休は大荒れとなり、ホワイトクリスマス、でなく、クリスマスストーム、です。

今回初登場、気象予報士の松華堂弁当ならぬ松華堂です。気が向いたら投稿させていただきます。以後ごひいきに。

〔松華堂〕

雪と氷の研究室

ICE LABO

星野リゾート・トマムの氷のオアシス「アイスビレッジ」に、北海道の魅力のひとつである「雪・寒さ」を研究する場所「氷のLABO」が誕生。「遊ぶ」「知る」「学ぶ」のゾーンで雪の不思議・魅力を伝えます。

開催期間：平成23年12月23日(金)START～平成24年3月中旬

詳しくはWEBで! **トマム アイスビレッジ**



ウィンターなちょこっと豆知四季

Q. 雪の結晶は何色でしょう?



★答えはこの用紙の裏面にあります。

札幌の雪みちのお助け隊!

「つるつる路面特派員」募集中!

歩道の路面状況(つるつる路面)を観察し、携帯電話を使って「滑ると思ったとき」に写真と併せて報告いただく、「つるつる路面特派員」を募集いたします。

お問い合わせ→協議会事務局まで koroban@tsurutsuru.jp

<“つるつる路面特派員” 募集内容>

- 活動実施期間 2011/12/1(木) -2012/3/10(土)
(情報提供期間)
- 特派員募集期間 2011/11/20(日) -2012/2/29(水)
- 応募条件
 - ・札幌市内に在住、または、勤務されている方。
 - ・携帯電話を所有し、メール送信が可能なる方。
(※通信料は各自にてご負担願います。)
 - ・期間終了後のアンケートにご協力いただける方。
- お申込み方法 携帯電話から直接お申し込みいただけます。右のQRコードからアクセスしてお申込み下さい。



き	粒状ノ雪（霰ヲ含ム）ノ積モツタモノ
わたゆき	根雪初頭及び最盛期ノ表層ニ最モ普通ニ見ラレル綿状ノ積雪デ 余リ硬クナイモノ
みづゆき	水分ノ多イ雪ガ積ツタモノ又ハ日射暖気ノ為積雪ガ水分ヲ多ク 含ム様ニナツタモノ
かたゆき	積雪ガ種々ノ原因ノ下ニ硬クナツタモノデ根雪最盛期以後下層 ニ普通ニ見ラレルモノ
ざらめゆき	雪粒子ガ再結晶ヲ繰返シ肉眼デ認メラレル程度ニナツタモノ
こほりゆき	みづゆき、ざらめゆきガ氷結シテ硬クナリ氷ニ近イ状態ニナツ タモノ

「積雪ノ種類ノ名称」

したがって、七つの雪は、積雪の種類を表し、
「こなゆき つぶゆき わたゆき みづゆき」の四つは、
降雪の種類にも用いられていることがわかります。

参考文献

あおもりゆきだより 2009 年第 11 号 青森地方気象台
あおもりゆきだより 2010 年第 3 号 青森地方気象台
あおもりゆきだより 2010 年第 4 号 青森地方気象台
東奥年鑑 1941 年 東奥日報社

※この青森地方気象台発行「あおもりゆきだより」は、青森地方
気象台のホームページで公開されています。七つの雪の謎がよく
調べられており、雪関係者は必見です。

筆：中村一樹（弘前大学卒）